

平成 28 年 度

事 業 報 告 書  
決 算 報 告 書

( 自 平成 28 年 4 月 1 日 )  
至 平成 29 年 3 月 31 日 )

東京土木施工管理技士会

## はじめに

会員各位のご支援・ご協力により、平成 28 年度事業が計画どおり遂行できましたことを心から感謝申し上げます。

設立 20 周年にあたり、記念事業として、明治記念館において記念式典・記念講演・記念パーティーを実施し、黒部ダム見学会、さらには一般の方に土木について理解を深めていただくため、土木を紹介するパンフレット「知っていますか？土木のこと。技術者のこと。」を発行、「土木のある風景」をテーマとした写真コンテスト、「黒部の太陽」上映会など様々な事業を実施し、大勢の方々にご参加いただくことができました。

また、講習会・研修会事業では、技士会単独の講習会を 10 回開催、加えて、(一社)東京建設業協会等との共催で、若年技術者に重点を置いた研修会を 11 回開催いたしました。新たな講習会としては、1 級土木施工管理技術実地検定試験の受験準備講習会を開催いたしました。

さらに、初めての試みといたしまして、学生の方々に土木技術者の役割と社会資本整備の重要性を理解していただくため、一般向けの土木施設見学会として工事現場を見学した後、女性技術者と建設系女子大学生との座談会を開催し、「女性が活躍する建設業の未来」について語っていただきました。

また、昨年に引き続き、優秀な技術者の確保を支援するため、合同企業説明会「みんなの建設業☆就職フェスタ」を東京建設業協会と共催いたしました。

土木工事現場の視察としては、会員会社が施工する工事現場 2 ヶ所を見学、異業種他分野等施設視察としては、庭園の魅力についての講演会と日本庭園視察を実施するなど、土木技術者の技術力向上の支援に努めました。

このほか、機関誌「DOBOKU 技士会 東京」を発行いたしました。

平成 28 年 度

事 業 報 告 書

## 1. 技術力向上に関する支援事業

### (1) 各種研修会・講習会の実施

講習会・研修会を全 21 回開催した。うち、技士会単独開催を 10 回、（一社）東京建設業協会等との共催を 11 回開催。また、今年度新たに、1 級土木施工管理技術検定学科試験受験準備講習会に加え、実地試験受験準備講習会を実施した。

#### ①若年技術者のための支援

- ・新入社員研修会〔共催〕 4月4日～5日
- ・若手技術者のためのコミュニケーション能力強化研修会〔共催〕  
7月12日
- ・新入社員半年フォロー研修会〔共催〕  
10月13日、10月26日、11月16日
- ・若手社員（3年次～5年次）フォロー研修会〔共催〕 10月20日

#### ②1 級土木施工管理技士資格取得のための支援

- ・学科試験直前受験準備講習会 6月2日～3日
- ・実地試験直前受験準備講習会〔共催〕9月8日～9日、9月10日～11日
- ・学科試験合格者に実地試験問題集を配付（会員かつ講習会受講者対象）  
9月下旬

#### ③基礎的な技能習得のための支援

- ・建設業法等講習会 4月21日
- ・安全管理講習会 4月27日
- ・仮設構造物（土留め工）の設計講習会 5月18日
- ・コンクリート施工技術講習会〔共催〕 8月26日

- ・環境管理講習会 9月28日
- ・公共工事積算実務講習会 1月24日

④総合的な技能習得のための支援

- ・現場代理人の折衝力強化研修会〔共催〕 4月11日
- ・現場管理スキルアップ講習会 5月12日
- ・現場マネジメント能力実践講習会 6月20日
- ・総合評価に関する講習会 2月16日
- ・CSRと現場のリスク管理講習会 3月3日

⑤経営者のための支援

- ・建設業の取引適正化に関する講習会〔共催〕 11月18日

(2) 土木工事現場の視察

土木技術者の技術力向上を図るため、会員会社の協力を得て、土木工事現場の見学会を2回開催した。

- ・横浜環状南線栄IC・JCT下部工事 8月4日
- ・相鉄東急直通線新横浜駅地下鉄交差部土木工事 2月22日

(3) 異業種他分野等各種施設の視察

- ・「大磯城山公園 旧吉田茂邸庭園」見学会／「日本庭園の魅力～庭の見方・楽しみ方～」講演会 10月4日

## 2. 広報事業

### (1) 若年者への魅力ある建設業のPR

若年者への建設業のPRと会員企業の人材確保の一助となるよう合同企業説明会を東京建設業協会と共催した。

- ・「みんなの建設業☆就職フェスタ」開催〔共催〕 3月13日

### (2) 一般向けの理解促進に関する事業

- ・「女性が活躍している工事現場」見学会／「建設業に携わる女性たち」座談会（東京港臨港道路南北線中防内側陸上トンネル整備工事）

11月29日

- ・わくわく・すいすい「水辺探検」への協力 10月1日、10月30日

### (3) 機関誌「DOBOKU技士会 東京」の発行

機関誌「DOBOKU技士会 東京」を年4回発行し、会員及び関係行政機関・建設関係団体等に配布した。

- ・第65号（平成28年4月）
- ・第66号（平成28年7月）
- ・第67号（平成28年10月）
- ・第68号（平成29年1月）

### (4) 土木施工管理に関する情報収集及び提供

講習会・見学会の開催案内をはじめ、メールとホームページを活用して情報を提供し、利便性の向上を努めた。

### 3. 調査研究

講習会で使用するテキストの作成及び研究をはじめ、講習会受講者アンケートや現場見学会受入先調査などを実施した。

- (1) 現場見学受入れ先調査
- (2) 事業運営に必要な各種調査の実施

### 4. 表彰

- (1) 優良技術者表彰の実施  
会員から推薦された優良技術者 122 名を表彰した。
- (2) 各種表彰候補者の推薦  
優良技術者の中から 5 名を（一社）全国土木施工管理技士会連合会が行う表彰に推薦した。

### 5. 設立 20 周年記念事業の実施

- (1) 一般向けに土木を紹介するパンフレット「知っていますか？土木のこと。技術者のこと。」の発行 6 月
- (2) 設立 20 周年記念式典、記念講演会、記念パーティー 7 月 29 日
- (3) 黒部ダム見学会（役員・委員限定） 8 月 16 日～17 日
- (4) 黒部ダム見学会（会員限定） 9 月 8 日～9 月 9 日
- (5) 大磯城山公園・旧吉田茂邸庭園見学会／講演会 10 月 4 日  
(異業種他分野等各種施設の視察と兼ねて開催)

(6) 「土木のある風景」写真コンテスト

12月4日

(作品展示会・表彰式・「黒部の太陽」上映会)

## 6. 連絡協議

関係行政機関・建設関係団体をはじめ、各地方技士会、(一社)東京建設業協会等と随時情報交換を行った。

(1) 関係行政機関・関係団体との連絡協議

## 7. 会議

(1) 総会

定時総会

5月25日

議決事項

① 平成27年度事業報告並びに同収支決算に関する件

② 平成28年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)に関する件

③ 役員任期満了に伴う選任に関する件

優良技術者表彰 122名

(2) 理事会

第1回(書面表決)

① 熊本地震による災害見舞金の拠出に関する件

5月13日

第2回

5月24日

① 平成27年度事業報告並びに同収支決算に関する件

② 任期満了に伴う役員候補者の選出に関する件

第3回

3月23日



- ① 平成 29 年度 事業計画（案）に関する件
- ② 平成 29 年度 収支予算（案）に関する件

(3) 監事会

4 月 13 日

- ①平成 27 年度事業並びに決算について監査

## 8. 委員会

(1) 総務委員会

第 1 回

12 月 14 日

- ① 平成 28 年度 会員の異動状況と収入状況について
- ② 平成 28 年度事業の実施状況と今後の予定について

第 2 回

3 月 15 日

- ① 平成 29 年度事業計画（案）について
- ② 平成 29 年度収支予算（案）について
- ③ 今後の予定について

(2) 事業運営委員会

第 1 回

12 月 12 日

- ① 平成 28 年度事業の実施状況について
- ② 設立 20 周年事業の報告について
- ③ 今後の事業予定について
- ④ 優良技術者表彰の実施について
- ⑤ みんなの建設業☆就職フェスタについて

第 2 回

3 月 9 日

- ① 平成 29 年度事業計画（案）について
- ② 平成 29 年度優良技術者表彰について

- ・講習会グループ会議 11月17日、2月17日  
 平成28年度講習会事業の実施状況、平成29年度講習会事業などを協議するため開催した。
- ・現場視察グループ会議 4月14日、12月6日  
 平成28年度現場見学会候補地選定をするため開催した。
- ・情報・広報グループ会議 6月23日、11月24日、2月21日  
 機関誌「DOBOKU技士会 東京」、合同企業説明会、異業種他分野各種施設見学会及び一般向け施設見学会候補地などを協議するため開催した。

(3) 設立20周年記念事業実行委員会

- 第4回 6月23日  
 ① 「知っていますか？土木のこと。技術者のこと。」パンフレット制作の報告について  
 ② 記念式典について  
 ③ 写真展について  
 ④ 黒部ダム見学会について
- 第5回 10月24日  
 ① 記念事業実施報告並びに実施予定について  
 ② 「土木のある風景」写真コンテスト入賞作品の選考について
- 第6回 3月29日  
 ① 設立20周年記念事業実施報告並びに総括について

平成 28 年度

決算報告書

# 収 支 計 算 書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

## I. 収入の部

(単位:円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
会 費 収 入		33,900,000	33,484,460	415,540	98.8%
	個 人 会 費	400,000	330,000	70,000	
	法 人 会 費	32,500,000	32,154,460	345,540	
	賛 助 会 費	1,000,000	1,000,000	0	
入 会 金 収 入		200,000	20,000	180,000	10.0%
	入 会 金 収 入	200,000	20,000	180,000	
事 業 収 入		4,000,000	3,545,000	455,000	88.6%
	講 習 会 収 入	4,000,000	3,545,000	455,000	
記念事業基金取崩収入		8,000,000	8,000,000	0	100.0%
	記念事業基金取崩収入	8,000,000	8,000,000	0	
雑 収 入		100,000	134,186	△ 34,186	134.2%
	雑 収 入	100,000	134,186	△ 34,186	
当 期 収 入 合 計 (A)		46,200,000	45,183,646	1,016,354	97.8%
前 期 繰 越 収 支 差 額		15,420,000	15,255,540	164,460	
収 入 合 計 (B)		61,620,000	60,439,186	1,180,814	98.1%

## Ⅱ. 支出の部

(単位:円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
事業費		39,750,000	41,376,456	△ 1,626,456	104.1%
	給料手当	10,500,000	10,356,313	143,687	
	福利厚生費	1,560,000	1,487,675	72,325	
	旅費交通費	50,000	47,843	2,157	
	通信運搬費	1,150,000	1,122,845	27,155	
	会議費	1,250,000	847,542	402,458	
	講師謝金	1,500,000	1,411,338	88,662	
	研修講習費	2,100,000	2,131,466	△ 31,466	
	資料印刷費	2,000,000	2,128,019	△ 128,019	
	調査視察費	1,200,000	1,054,798	145,202	
	広報費	4,800,000	4,790,345	9,655	
	行事費	1,800,000	1,773,769	26,231	
	負担金	1,790,000	1,974,700	△ 184,700	
	記念事業費	10,000,000	12,195,592	△ 2,195,592	
	雑費	50,000	54,211	△ 4,211	
管理費		9,060,000	8,917,199	142,801	98.4%
	給料手当	3,200,000	3,144,679	55,321	
	福利厚生費	720,000	655,347	64,653	
	旅費交通費	50,000	45,000	5,000	
	通信運搬費	400,000	329,276	70,724	
	備品消耗品費	350,000	354,956	△ 4,956	
	賃借料	1,450,000	1,406,724	43,276	
	水道光熱費	560,000	552,000	8,000	
	総会費	2,300,000	2,386,332	△ 86,332	
	雑費	30,000	42,885	△ 12,885	
引当預金支出		1,000,000	1,000,000	0	
	退職給与引当預金支出	1,000,000	1,000,000	0	
予備費		3,000,000	0	0	
	予備費	3,000,000	0	0	
当期支出合計(C)		52,810,000	51,293,655	1,516,345	97.1%
当期収支差額(A)-(C)		△ 6,610,000	△ 6,110,009	△ 499,991	
次期繰越収支差額(B)-(C)		8,810,000	9,145,531	△ 335,531	

# 正味財産増減計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	金額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額	△ 6,110,009		
退職給与引当預金増加額	1,000,000		
資産増加額		△ 5,110,009	
2. 負債減少額			
退職給与引当金取崩額	0		
負債減少額		0	
増加額合計			△ 5,110,009
II 減少の部			
1. 資産減少額			
退職給与引当預金減少額	0		
記念事業基金預金減少額	8,000,000		
資産減少額		8,000,000	
2. 負債増加額			
退職給与引当金繰入額	1,000,000		
負債増加額		1,000,000	
減少額合計			9,000,000
当期正味財産増加額			△ 14,110,009
前期繰越正味財産額			43,255,540
期末正味財産合計額			29,145,531

# 貸借対照表

(平成29年 3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金	510,689	
預金	7,870,620	
前払金	857,222	
流動資産合計		9,238,531
2. 固定資産		
退職給与引当預金	9,012,000	
記念事業基金	0	
財政調整基金	20,000,000	
固定資産合計		29,012,000
資産合計		38,250,531
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
仮受金	0	
前受金	93,000	
流動負債合計		93,000
2. 固定負債		
退職給与引当金	9,012,000	
固定負債合計		9,012,000
負債合計		9,105,000
<b>III 正味財産の部</b>		
正味財産		29,145,531
(うち当期正味財産減少額)		( △ 6,110,009 )
負債及び正味財産合計		38,250,531

# 財 産 目 録

(平成29年 3月31日現在)

(単位:円)

勘 定 科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金			
現 金	510,689		
普通預金			
三菱東京UFJ銀行八重洲通支店	7,870,620		
前 払 金			
平成29年度講習会会場費	857,222		
流動資産合計		9,238,531	
2. 固定資産			
退職給与引当預金			
定期預金			
三菱東京UFJ銀行八重洲通支店	9,012,000		
記念事業基金			
定期預金			
三菱東京UFJ銀行八重洲通支店			
財政調整基金			
定期預金			
三菱東京UFJ銀行八重洲通支店	20,000,000		
固定資産合計		29,012,000	
資産合計			38,250,531
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
前 受 金	93,000		
流動負債合計		93,000	
2. 固定負債			
退職給与引当金	9,012,000		
固定負債合計		9,012,000	
負債合計			9,105,000
正味財産			29,145,531



# 監 査 報 告 書

会則第 27 条により、平成 28 年度の事業報告書、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録を関係諸帳簿及び証憑書類と対照監査したところ、いずれも適正かつ正確に処理されていることを確認しました。

平成 29 年 4 月 13 日

東京土木施工管理技士会

監 事 金 子 和 浩

監 事 佐々木 日出幸

監 事 奈良岡 茂